

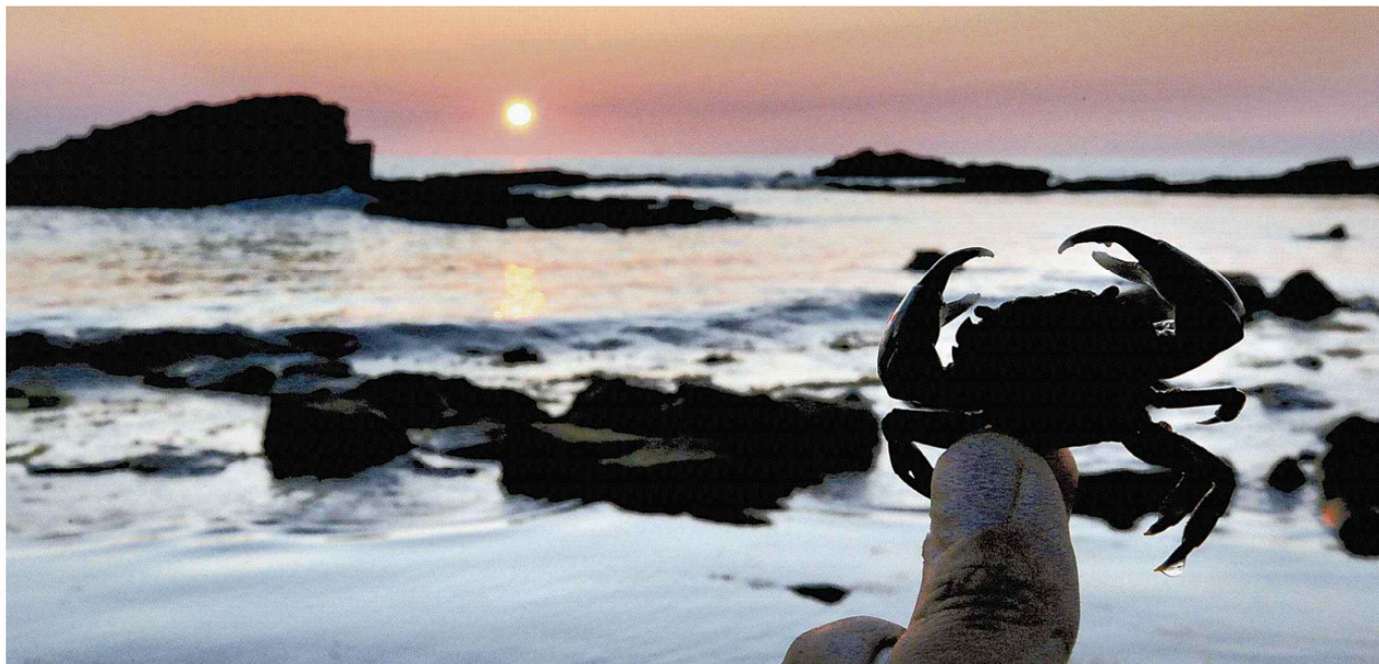


年 組 名前

道新でワークシート

夕日の岬 夏は優しく 潮騒の子守歌

時を忘れて磯ガニ釣りが楽しめる黄金岬の磯。日没を迎え空が赤く染まる11月、留萌市



夕日の風景

太陽が赤みを増しながら、夕なぎの海に近づいてきた。「ザザーッ、ザザーッ」。寄せては返す穏やかな波に映り込んだ。

夕日の名所として知られる留萌市の黄金岬。日中、岬で人気の磯ガニ釣りに歓声を上げていた家族連れが息をのんで水平線を見守った。

こうした光景からは想像できないが、黄金岬は「世界三大波瀾」の一つと呼ばれるほど、荒波が押し寄せるといふ海鳴りが響く。岬で食堂を営む Aさん

(63)はその変貌ぶりを長年、見てきた一人。「夏の優しい表情が、冬にはまるで怒りに満ちた顔に変わる」。こう例えて説明して

音がいざなり道北

秋には台風に襲われ、打ち寄せる波で跳ね上がった大きな石が近くの店のガラスを割り、海岸線の道路を埋めたこともあったという。夏の一時期に見せる「ほほ笑み」は、実は幻の姿なのかもしれない。

太陽が水平線に沈むと、空はオレンジ色と紺色の2色に変わった。友人2人とバイクツーリングで岬の小さなキャンプ場に立ち寄った宮城県の亀山満さん(62)は「仲間のいびきが気になるが、目覚めにテントで聞く波音は楽しみ」と笑顔で語った。

潮騒を子守歌に旅の疲れを癒やし、明日の旅路に思いをはせていた。

2020年8月28日 北海道新聞朝刊地方版(旭川・上川) 15ページ (記事は再編集しています)

- 留萌市の黄金岬は夕日の名所ですが、それ以外に何の名所として知られていますか。
- ぼう線アにある夏と冬の様子を「音」で表すと、どうなるでしょうか。文中の言葉を使って答えましょう。
夏の優しい表情 () 冬の怒りに満ちた顔 ()
- ぼう線アにある「夏の優しい表情」を、同じ意味の別の言葉で表現しているところがあります。その言葉を文中から4字で抜き出しましょう。

□ □ □ □